

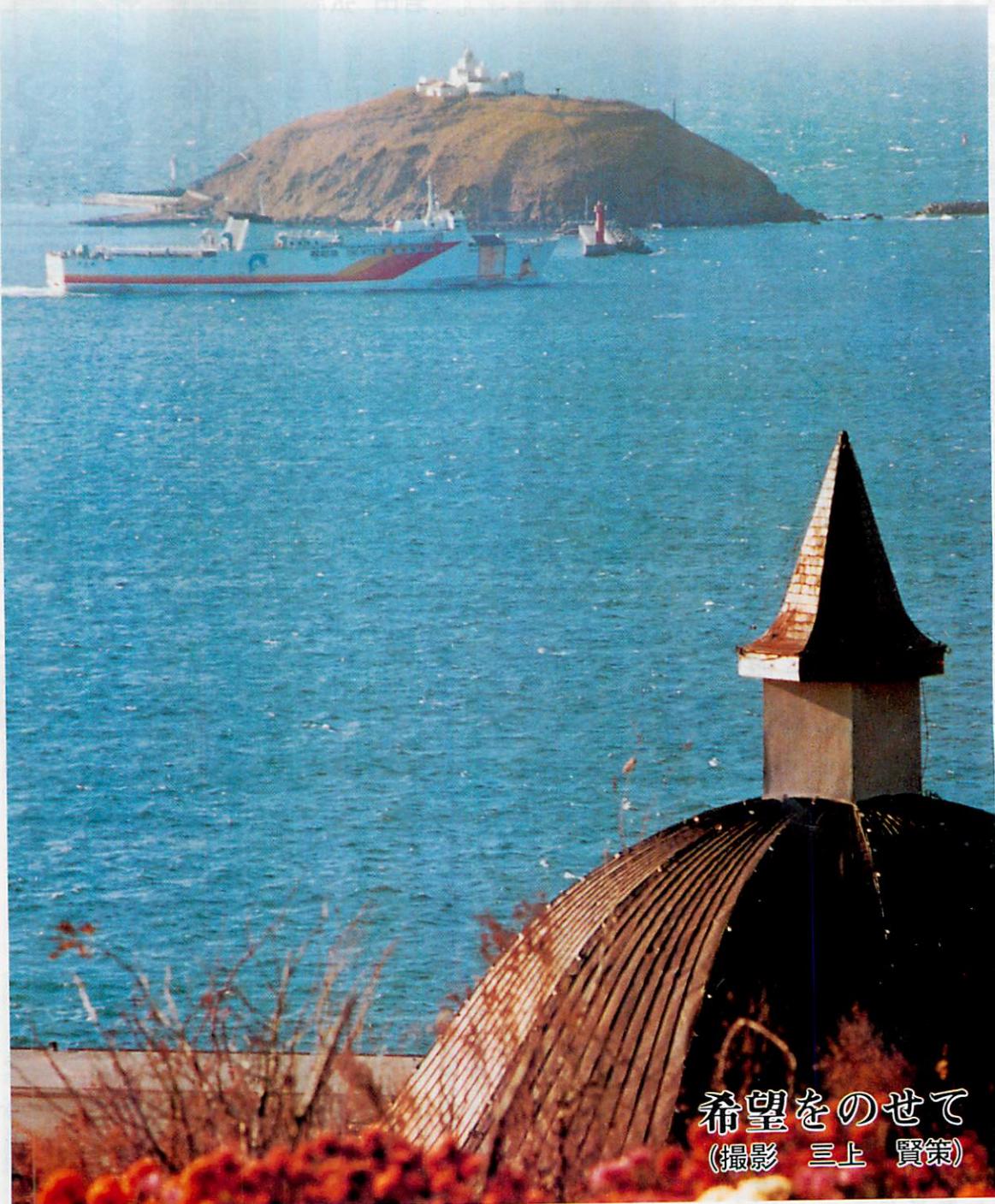
市政だより むろらん

60. 1. 1.

No. 595

室蘭市民憲章

- 1、健康で働き、明るく楽しい家庭をつくります。
- 1、老人をうやまい、子どもの夢をはぐくみ、あたたかい心のかようまちをつくります。
- 1、自然を愛し、環境をととのえ、緑豊かなまちをつくります。
- 1、のびゆく港と、産業を育て、未来を開く希望のまちをつくります。
- 1、きまりを守り、教養を深め、文化のかおりあふれるまちをつくります。



希望をのせて
(撮影 三上 賢策)

あけまして
おめでとうございます



市長
岩田 弘志

「一体となつて
蘭の創造を
な展望が開かれました。

また、一昨年立地が決

昭和60年の新春を迎へ、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

顧みますと、昨年は厳しい内外情勢の中にあつて、本市は特に社会、経済ともに変動の多い年でありました。ことに長年の歴史をもつ造船会社が再建をめざして新会社に経営を移行、鉄鋼など他の基幹産業もさらに合理化を進め、これらの影響から人口が大きく減少するなど極めて厳しい年でした。

相次ぐ企業進出
先端産業や水産品加工場

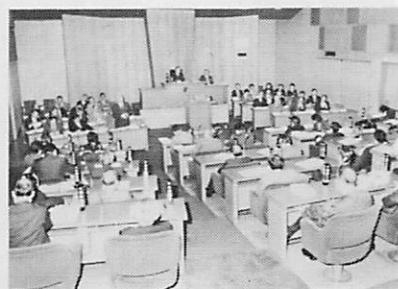
活躍も目立ち、市民の手によるマチづくりが全市に広がってまいりました。

的視点にたった海洋開発への展望を目指す一方、白鳥新道や北海道縦貫自動車道の早期完成、入江運動公園の建設促進に努めてまいります。また、急速に進展している技術革新、情報化、国際化、高齢化など新しい社会システムへの対応を課題として既存企業のすそ野の拡大と、先端産業を中心に企業誘致を進め産業の多角化と雇用の確保を図り、高齢者の社会参加、健康づくりなど市民福祉の向上、家庭基盤や地域連帯の強化とともに、青少年の健全育成と教育文化の向上に努め、心のかれあうマチづくりを進めてまいります。

昭和59年第4回市議会定例会が12月7日から17日までの11日間開かれました。

第4回 市議会定例会から

産業経済の発展と 雇用機会の拡大に 室蘭市産業振興条例 制定など



市民参加で総合計画策定

市立保育所の入所児童減少に伴い、地域の実情に応じた適正な定員とし、併せて本輪西保育所を当分の間休止するため「室蘭市立保育所条例」の一部を改正しました。

医療費助成制度の充実を図るため「室蘭市母子家庭等医療費助成条例」の一部を改正し、母子家庭等の子供の助成対象年齢を15歳未満から18歳未満までに引き上げ、対象枠を広げました。

保育所の定員縮小と 本輪西保育所の休止

○高砂保育所 100人を90人に
○白鳥保育所 100人を60人に

市立保育所の入所児童減少に伴い、地域の実情に応じた適正な定員とし、併せて本輪五保育

母子家庭の医療費助成 対象枠の拡大

正しました。
定員縮小の保育所
○小橋内保育所 100人を60人に
○輪西保育所 70人を60人に

助成条例」の一部を改正し、母子家庭等の子供の助成対象年齢を15歳未満から18歳未満までに引き上げ、対象枠を広げました。

市議会議長
高橋 貢

市政の発展と 市民福祉の増進を目指して

集し、21世紀を展望した郷土室蘭の創造に取り組んでまいります。皆様の積極的な参

加ご協力をお願いいたします。新しい年を迎える室蘭が活力を取り戻し、大きく発展するよ

う市政の推進に努めることをお誓いし併せてご家族とともに皆様のご隆昌をお祈り申し上げます。

進してまいらなければならぬと考えております。

認可、また、先端産業をはじめとする企業の進出、さらには、将来を展望した新しいマチづくりに対する市民各層の提言が活発に行われるなど、市民参加によるマチづくりの気運が大きく高まってまいりました。

昭和60年の新春を迎えて、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

市議会を代表して、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。昭和50年代の締めくくりでもありました昨年は、国内的にはやや景気が回復しつつあると言われますものの、本市における鉄鋼、造船などの基幹産業は依然として低迷を続ける中で、さらに減産、企業合理化が進み、人員整理や配転出向による雇用不安は、関連中小企業にも広く影響を与え、人口の減少にも拍車をかけるなど、本市にとりましても、極めて厳しい年でありました。

新フェリー航路の活用で経済の活性化を
しかし、一方では、待望の室蘭・大洗間フェリー航路の開設

昭和60年3月16日には、室蘭から大洗に向けて大型フェリー第一船の運航が開始されました。そのための諸準備が着々と進められておりますが、この新航路の活用を促進し、関東圏との物的、人的交流を活発にすることによって、本市経済の活性化を図つてまいらなければならぬと存じております。

認可、また、先端産業をはじめとする企業の進出、さらには、将来を展望した新しいマチづくりに対する市民各層の提言が活発に行われるなど、市民参加によるマチづくりの気運が大きく高まってまいりました。

市民参加を中心とした諸施策の推進

今こそ、昭和60年代の幕開けを迎えた室蘭市は、一大転換期にさしかかっているわけでありまして、市議会どいたしまして、市勢の発展と市民福祉の増進をを目指し、また、市民参加を中心とした行政の推進を積極的に進め、市民の皆様のご期待に添つよう、鋭意努力する所存でございます。本年もどうかよ

- 市有地取得における譲渡条件の軽減等の措置
- 資金の融資あつせん
- 施設設置補助金
- 施設用地取得補助金
- 雇用補助金

河川及び堤防敷地の料金改正

市道及び都市公園の占用料の適正化を図るため、「室蘭市道路占用条例」、「室蘭市都市公園条例」の一部を改正し占用料を引き上げました。

進出企業に対する優遇制度の制定

企業の立地及び振興を促進するため、施設の設置者に対する助成措置を行い、産業経済の発展と雇用機会の拡大を図るために「室蘭市産業振興条例」を制定しました。

- 主な助成措置など
- 施設設置補助金
- 施設用地取得補助金
- 雇用補助金

円、室蘭・登別総合健診センターの設備費補助金に450万円など1千345万2千円を追加し、一般会計の予算総額は、407億7千199万9千円になりました。

昭和58年度歳出決算

- 一般会計 407億1,657万4,308円
- 国民健康保険特別会計 42億7,113万5,794円
- 土地区画整理特別会計 12億3,500万9,704円
- 住宅事業特別会計 19億4,600万5,625円
- 下水道事業特別会計 83億 192万1,244円
- 交通災害共済事業特別会計 1,566万7,087円
- 老人保健特別会計 49億4,729万3,182円

大洗フェリー関連などを補正

一般会計補正予算は、来年3月に開設する室蘭・大洗間フェリーの就航に要する経費に540万

円、室蘭・登別総合健診センターの設備費補助金に450万円など1千345万2千円を追加し、一般会計の予算総額は、407億7千199万9千円になりました。

の作品 わたしの作品

川 柳 東中1年

ため息が残つただけの宝くじ
こんにちわあいさつだけでよろこばれ

新年はコアラももちをたべるかな

山根かよ子

ゆき

天沢小1年 常盤秀和

あのね、せんせい、
ふゆになると、
ゆきがふるよ。
ゆきって、
まるくみえるけど、
ほんとは、
いろんなかたちをしているよ。



▲中島小5年 藤岡裕史

本室蘭中2年 太田寿恵

おめでとう。

おじいちゃんはにこにこしてお年玉をくれる。

おじさんとおばさんにも「あけましておめでとう。」と言う。

みんなで百人一首をする。

おじいちゃんの家に行く。

着物をきた妹が元気よく「あけましておめでとう。」と言う。

おじいちゃんはにこにこしてお年玉をくれる。

「お正月か。」と感じる。

それは新しい年の始まり。

それは新しい希望の始まり。

毎年やつてくる元旦この日から一年が始まる。

人、それぞれの楽しい一年、苦しい一年いろんな年があるけれど、みんな新しい希望を胸に歩み始める。

あけましておめでとう

本室蘭小6年 小本美由紀

元旦はいつも世界中に夢と希望を運ぶ。

みんなの大好きな希望に包まれて明るい。

「おめでとうございます。」の声に雪を踏む「キシツ、キシツ」の音に明るさは、きらめく星座のように流れ広がる。

心の絵

港南中3年 宇夫香緒里

ゆきは、ずんずん つもってきます。
わたしのうちの前はゆきだらけです。
ゆきかきをしても また、
ずんずん つもってきます。
まん中に、かいだんを つくりました。



▲常盤小2年 土畠摩里子

初春

▲朝陽小6年 寺本仁美

「あけましておめでとう。」という。
いや、お正月に会う人みんなに。
この言葉はどおいもかしから、ずっとみんなにつかわれてきている。
このひと言をかわしあう。
年があけるたびに、人と人などが「あけましておめでとう。」と聞くと

「その絵の具は君の心の色を出す絵の具です。
その紙に君は自分自身の心をうつすのです。
悲しい時には悲しい色を紙の上にのせなさい。

その絵は君の心の絵なのです。
君がりっぱな大人になるとき、その絵は完成するでしょう。」

私は絵を描きはじめた。
自分の人生を描きはじめた。
自分だけの色で自分だけの絵を。

みんなひっぱ

ぼく



▲水元小4年 寺野直樹

木は
秋になると
色のついた葉でいっぱいになる。
木は
色のついた葉は
木のマフラー。
木の音は
葉が落ちると
木は
色のついた葉で
木のこもり歌。
木のマフラー。
木の音は
葉が落ちると
木は
色のついた葉で
木のこもり歌。
木のマフラー。

「木」
大和小3年 宇野 寛子

粉雪

▲絵鞆小5年

齊藤圭

高そうビルがたつて
白鳥大橋ができる
国立サッカーフィールドができる
リニアモーターカーが走つて
地下鉄も走る

ぼくらの学校は五階建て
エレベーターがついている
学校から家まで

リニアモーターカーや
地下鉄で帰る

すばらしいゆめのある町 室蘭
観光客も室蘭を目指してやつて来る
ゆめの室蘭はにぎわっている

未来の室蘭
東園小4年 中村吾一

赤ちゃんの頭をなめている。
お母さん牛のあたたかい舌が
牛の赤ちゃんと

「牛の赤ちゃんと」
「さむいよ。」つて
木は
木のこもり歌。
木のマフラー。
木の音は
葉が落ちると
木は
色のついた葉で
木のこもり歌。
木のマフラー。

牛の赤ちゃん
高砂小5年 岩井 加奈子



▲港北中1年 宮形文成



足もとに蝶舞うような枯葉みち
お母さん牛のあたたかい舌が
赤ちゃんの頭をなめている。
牛の赤ちゃんと

ステキな場面だった。
おもわずなみだがでた。
お母さんの舌が赤ちゃんとを
やさしくなめた。

「あつ。」
「あせをながしていた。
おなかからふくろがでてきた。
「赤いうすいふくろだ。」
「足だ！」

初日輝く大海輝
中三 真太郎

▲鶴ヶ崎中3年 福山真太郎

石ころ
御前水中2年 吉川和子

あそこの小さな石ころ
誰も気にとめず
けられたり
穴に落とされたり
それでも不平も不満も言わず
まるで偏屈な
ただムスッと黙っている
おじさんのようにだと
ちょっとと思った

天地創造にまつわる蓬萊門

アイヌの人たちの国造り伝説

昨年秋の商工會議所のアンケート調査で、一番人気のあったのが地球岬。また、全国からユースホステルに集まつた若者が初日の出を拝みにやって来るのも地球岬。近年、絵鞆半島の外海側の景観は、地球岬を中心とし、その価値を高めてきています。

この地に昔から住んでいたアイヌの人たちも、この外海に愛着を持っていたらしく数多くの伝説を残しています。

新年にちなみ、その中から、天地創造にまつわる「ムカルソ」の伝説に沙流地方の伝承を加え、さらに登別港を出たところにあるエマニチ（焼き串）の伝説も交じえて物語風に紹介します。

本市の住民で、母親が①日中働いている②出産前後である③病気④家族が病氣で看護をしているなどの理由で日中お子さんの保育ができない家庭または、同居の親族、その他の人が保育できない家庭で就学前のお子さんに限ります。

の受け付けを行います。



望台から見た天地創造の地チャラの海中にある大岩が蓬萊門

チャラツナイ展望台の道路を挟んだ向かい側の道端に天地の創成まさに此處に

チャラツナイ

このままでは、人間はおろか動物も住むことはできません。なんとかしなければ、と考えたコタンカル・カムイ（天地創造の神様）は、鍬やまさかり、そして石槌までも持つて、室蘭岳の頂上に降り立ちました。

そうして、これらの道具を使って室蘭岳のごつごつした岩や山を削って、平らにならし、木を切り倒してよく肥

天地創造の地
の伝説を残しています。新年にちなみ、その中から、天地創造にまつわる「ムカルソ」の伝説に沙流地方の伝承を加え、さらに登別港を出たところにあるエマニチ（焼き串）の伝説も交じえて物語風に紹介します。

神様が鍬やまさかりで室蘭岳を切り開く

このままでは、人間はおろか動物も住むことはできません。なんとかしなければ、と考えたコタンカル・カムイ（天地創造の神様）は、鍬やまさかり、そして石槌までも持つて、室蘭岳の頂上に降り立ちました。

そうして、これらの道具を使って室蘭岳の

ごつごつした岩や山を削って、平らにならし、木を切り倒してよく肥

天地創造の地
の伝説を残しています。新年にちなみ、その中から、天地創造にまつわる「ムカルソ」の伝説に沙流地方の伝承を加え、さらに登別港を出たところにあるエマニチ（焼き串）の伝説も交じえて物語風に紹介します。

このままでは、人間はおろか動物も住むことはできません。なんとかしなければ、と考えたコタンカル・カムイ（天地創造の神様）は、鍬やまさかり、そして石槌までも持つて、室蘭岳の頂上に降り立ちました。

そうして、これらの道具を使って室蘭岳の

ムカルソ=蓬萊門

アイヌ語。原名「ムカリソ」。語原「ムカル・イソ」。〔まさかり・岩〕、〔海中の露岩〕の意味。アイヌの人たちは、まさかりの柄が抜けた鉄の部分だけのような形をした岩ということで、まさかり岩=ムカルソ=と呼んでいた。いまは「蓬萊門」と呼ばれている。



神様の湖から魚などを海に放すとき、鯨は暴れたため、神様に頭を力いっぱいつかまれ、塩吹き穴ができると伝えられている

入所申請書の受け付けと面接は、前表の日程で行います。

受付日時と面接

| 月日 | 曜日 | 会場 | 時間 | | 入所対象保育所 |
|------|----|----------------|----------------|----------------|------------------|
| | | | 午前 | 午後 | |
| 2月4日 | 月 | 白鳥台地区サービスセンター | 10:30 11:30 | 13:00 15:00 | 白鳥保育所 あけぼの保育園 |
| 5日 | 火 | 東地区サービスセンター | 10:00 11:30 | 13:00 15:00 | 大和保育所 保育所 |
| 6日 | 水 | 高砂サービスセンター | 10:00 11:30 | 13:00 15:00 | 水元保育所 保育所 |
| 8日 | 金 | 中島地区サービスセンター | 10:00 11:30 | 13:00 15:00 | 中島保育園 山楽園 |
| 12日 | 火 | 本輪西地区サービスセンター | 10:00 11:30 | 13:00 14:00 | 光の国保育所 |
| 13日 | 水 | 輪西市民会館(2階洋室) | 10:00 11:30 | 13:00 15:00 | 輪西保育所 葉保育所 |
| 14日 | 木 | 母恋サービスセンター | 10:00 11:30 | 13:00 15:00 | みどり保育園 室 |
| 15日 | 金 | 祝津サービスセンター | 10:00 11:30 | 13:00 15:00 | 祝津保育園 内保育所 |
| 18日 | 月 | 文化センター(2階中会議室) | 9:30 11:30 | 13:00 15:00 | 港常盤保育園 会場 |
| 19日 | 火 | 文化センター(2階中会議室) | 9:30 11:30 | 13:00 15:00 | 上記会場 にかけな |

4月入所児の受付 申請書の配布は1月8日~11日



保育所

| 入所申請書の配布 | 期 間 | 1月8日(火) | 11日(金) |
|----------|---------------------------------|---------|--------|
| ▼場 所 | 各保育所、市保育課 | | |
| ▼時 間 | 保育所 13時~16時 保育課 9時~17時 | | |

| 入 所 資 格 |
|---------|
|---------|

本市の住民で、母親が①日中働いている②出産前後である③病気④家族が病氣で看護をしているなどの理由で日中お子さんの保育ができない家庭または、同居の親族、その他の人が保育できない家庭で就学前のお子さんに限ります。

おなかのすいた神様は、鯨を焼いているうちに疲れて眠ってしまった



チャラツナイ展
ツナイ。右側

をつかまえてきては、足もとの海の中に放してやりました。大きな魚から小さな魚、それに貝や海藻までも運んできました。

また、陸地には、木や草も芽吹いて、いつでも人々が住めるようになります。

焼け過ぎた鯨が二つに割れ 神様はしりもちをつく

「やれやれ、これで一安心」とユウギュウいい出しました。息ついいたら、急に腹の虫が辛さに、何にも食べていなかつたのでした。

そこで、火をおこし、先ほど海に放した一番大きな鯨を獲ってきて、よもぎの串に刺し、このたき火で焼きました。

ガッカリしたコタンカル・カムイは鉢、まさかり、石槌など国

造りを使った道具類をチャラツナイの浜に捨てたまま、天上の国に帰ってしまいました。

さあ大変、捨てられた鉢や石槌

など小さな道具類は腐つていろいろなニッネ

…

…カムイ（魔神）や

悪病神などの悪い神

様に変身し、あとか

ら住みついたアイヌ

の人たちを苦しめま

した。

しかし、このムカルソだ

けは、あまりに重たいもの

だから腐りもせず、魔人の

説いにも応じなかつたため、

いまでも日の出を迎える神

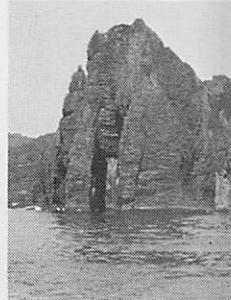
考へてみたら、この地上の国
造りを始めてから、あまりの忙
しさに、何も食べていなかつ
たのでした。

そこで、火をおこし、先ほど

海に放した一番大きな鯨を獲つ

てきて、よもぎの串に刺し、こ

のたき火で焼きました。



大きな蓬萊門が開いている穴を見た

東から向き大きく門蓬萊

門蓬萊大きな穴が開いています

見えた

昭和六十年一月一日発行（毎月一日・十五日発行）

市政だよりむろらん

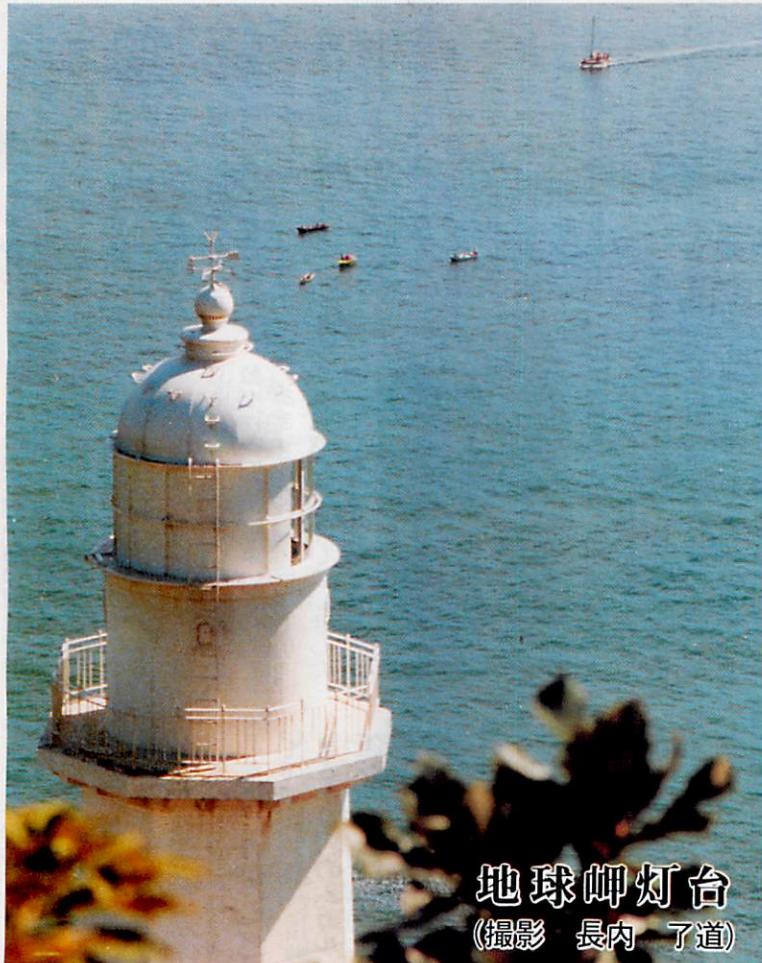
（五九五号）

編集・発行

（五九五号）

室蘭市幸町一番二号

室蘭市企画審議室広報広聴課



表紙写真、今後も一般公募

市では、親しまれる広報紙つくりのため、これまで、小・中学生の作品紹介や人物紹介などを掲載してきましたが、今年も昨年に引き続き、1月1日号を飾る、表紙のカラー写真を公募しました。この公募は、61年1月1日号でも行う予定です。題材は風景、催し、生活描写など自由ですが、「新年にふさわしいもの」で、「写真の大きさは『キャビネ版』となります。今から準備していただき、あなたの作品をお寄せください。

イタンキ浜の夜明け
(撮影 太細 裕次)

